

感染予防に努めましょう！ 冬場の感染症対策のポイント！

寒くなり乾燥する冬場は、インフルエンザ、胃腸炎などの感染症が増えてきます。新型コロナウイルス感染症と同様の感染防止策をとることで、冬場の感染症の流行を抑えることができます。☎健康子育て課 692・2227

◎感染症の予防方法

《手洗い》

帰宅時、料理の前後、食事前、トイレの後など、流水や石けんによるこまめな手洗いが基本です。

《マスクの着用》

マスクを着用する場合は、鼻とあごをしっかり覆うことが大切です。

また、マスクを外す際はマスク外面に触れないように、ゴムひもの部分を持って外しましょう。



▲マスクは正しく着用を

《換気の実施》

密閉空間では感染のリスクが高まります。機械換気や定期的な換気をしつつ、「室温18度以上、湿度40%以上」を目安に、室温や湿度を保つと効果的です。



◎インフルエンザ 予防接種費助成メニュー

町は、高齢者と小児・妊婦に対するインフルエンザ予防接種費用の一部助成を行っています。

接種を希望する人は、医療機関窓口や電話などで事前に予約をして、早めの接種をお願いします。

【実施期間】

2023年1月31日（火）まで

【対象者】

- ① 65歳以上の人
- ② 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害があり、身体障害者手帳1級をお持ちの人
- ③ 生後6カ月から小学生
- ④ 中学生
- ⑤ 妊婦

【実施医療機関】

- ①・②に該当する人
篠村医院、篠村泌尿器科クリニック、上原小児科医院、雲石大森クリニック、大森クリニック、鶯宿温泉病院、雲石診療所、盛岡つなぎ温泉病院、栃内第二病院、かつら内科クリニック
- ③・④・⑤に該当する人
篠村医院（1歳以上）、上原小児科医院、雲石大森クリニック、雲石診療所（小学生以上）・鶯宿温泉病院（妊婦のみ）

【助成回数および助成金額】

- ①・②に該当する人
助成回数1回、助成金額2600円
- ③に該当する人

助成回数2回、助成金額1回当たり2000円

◎④・⑤に該当する人

助成回数1回、助成金額2000円
※いずれの区分も生活保護受給者は無料

実施医療機関以外での接種を希望する場合は、町ホームページ「令和4年度インフルエンザ予防接種費助成について」から詳細をご確認ください。



令和4年度インフルエンザ予防接種費助成について

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金を支給

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計に影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金を支給します。☎内閣府コールセンター☎0120-526-145（土日祝日を含む9時～20時）、総合福祉課☎692-6401（平日8時30分～17時15分）

【受付期限】

2023年1月31日（火）

【給付金額】

1世帯当たり5万円

【給付対象】

住民税が課税されている人の扶養親族となっている人のみの世帯を除いた、下記に該当する世帯。

①住民税非課税世帯等*

基準日（2022年9月30日）において、世帯全員の2022年度住民税均等割が非課税である世帯
※生活保護受給世帯なども含まれます。

②家計急変世帯

2022年度分住民税が課税されている世帯で、予期せず2022年1月から2022年12月までの家計が急変し、世帯全員のそれぞれの年収見込額*が、非課税世帯となる水準以下である世帯。

※年収換算：2022年1月以降の任意の1カ月の収入を12倍した額

●家族構成別非課税相当限度額

家族構成例	非課税相当限度額 (給与収入の場合)
単身または扶養親族がいない場合	93.0万円以下
配偶者・扶養親族（計1人）を扶養している場合	137.8万円以下
配偶者・扶養親族（計2人）を扶養している場合	168.4万円以下
配偶者・扶養親族（計3人）を扶養している場合	210.0万円以下
配偶者・扶養親族（計4人）を扶養している場合	250.0万円以下
障がい者、寡婦、ひとり親の場合	204.4万円以下

【申請方法】

給付対象①に該当すると思われる世帯には、すでに世帯主へ確認書を送付しています。確認書の記載内容（世帯主の氏名、住所、振込口座など）および課税状況についてご確認の上、提出してください（同封する返信用封筒でご返送いただけます）。

給付対象②に該当すると思われる世帯の人は、事前に総合福祉課にお問い合わせください。



周知

町の窓口業務 年末年始はお休みさせていただきます

【一般業務】

12月29日から1月3日まで休ませていただきます。休み期間中の婚姻届、出生届、死亡届などは役場庁舎西側の宿直室で受け付けます。

【保健衛生業務】

下記の通り休ませていただきます。

●滝沢清掃センター

1月1日～1月3日

●雫石リサイクルセンター

12月31日～1月3日

●ごみ収集

「ごみと資源の分け方・出し方カレンダー」をご覧ください。

●火葬場

12月31日～1月2日



町役場は年末年始お休みです

周知

蜜蜂を飼っている人は飼育届の提出が必要です

養蜂振興法では、養蜂経営している人だけでなく趣味として蜜蜂を飼育している人についても飼育届の提出が義務付けられています。

蜜蜂を飼育する人（計画している人も含む）は、毎年1月1日現在の飼育群数と年間の飼育計画を、1月31日までに盛岡広域振興局に提出してください。

届出の様式など、詳しくは盛岡広域振興局にお問い合わせください。

☎盛岡広域振興局農政部
☎629-6603



周知

第2回生活支援サポーター養成講座を開催します

私たちの周りには、ごみ出しや買い物、日常のちょっとした手助けがあれば安心して暮らせる人が

います。

生活支援サポーター養成講座を受講し、町民だれもが住み慣れたまちで暮らし続けられるよう、生活支援サポーターとして活動しませんか。

☎2023年1月29日（日）9時～16時（予定）

☎雫石町総合福祉センター

【対象】

町内在住の人、または町内に通勤・通学されている人。ただし、生活支援養成講座終了後に生活支援サポーターとして活動できる人。

【内容】

- ①訪問型サービスについての説明
- ②「高齢者の特徴と対応」「コミュニケーションの基本」「生活支援のコツについて」の講義
- ③活動シミュレーション

【定員】

20人（定員に達し次第受付終了）

【申込期間】

2023年1月12日（木）～1月23日（月）

【申込先】

町社会福祉協議会（☎692-2230）または町総合福祉課内地域包括支援センター（☎691-1105）まで電話でお申し込みください。

周知

復活第43回 雫石裸参りは 1月15日(日)開催

町指定無形民俗文化財「復活第43回 雫石裸参り」が次の通り開催されます。

町内の若者らが古式にのっとった装束に身を包み、力強く祈願しながら歩きます。男衆の雄姿をぜひご覧ください。

【日時】

1月15日(日) 13時～

【祈願順路】

三社座神社～永昌寺



力強く練り歩く祈願者(第42回)

【交通規制】

当日、上町交差点から下町永昌寺までの県道雫石東八幡平線が通行止めとなります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【その他】

観覧の際はマスク着用など基本的な感染症対策にご協力をお願いします。

周知

「あねっこバス」 年末年始は運休します

【運休期間】

12月30日(金)～1月3日(火)

【運行再開】

1月4日(水)

※予約は1月3日(火)13時から受け付けます。

【その他】

12月から3月末まで、予約受付は当日発車時刻の1時間前までとなります。

※午前中の一部の便は前日18時までの受付です。

岩手県交通 雫石線 年末年始運行便数が増える

岩手県交通(株)雫石営業所閉鎖に伴い、年末年始の運行便数が増えます。詳しくは岩手県交通(株)ホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症 相談・受診の流れ

👤 熱などの症状がある場合

まずは、かかりつけ医や身近な医療機関に電話相談を

夜間・休日など相談する医療機関に迷う場合は「いわて健康フォロアアップセンター」(☎0570-089-005・24時間)へ

👤 全般的な相談

新型コロナウイルス感染症相談窓口 ☎629-6085 (土日・祝日含む9時～21時)

💉 ワクチンの相談

雫石町新型コロナワクチン専用ダイヤル ☎691-2255 (平日9時～16時)

住宅防火いのちを守る10のポイントを確認

無事故・無火災で明るい新年を迎えましょう

冬季は路面の積雪や凍結により交通事故が発生しやすい時期です。また、年末年始は犯罪や火災が起こりやすいと言われています。交通安全・防犯・防火を心掛けて明るい新年を迎えましょう。📞防犯課 ☎692-6410

●交通安全

冬道を運転するときは、「時間にゆとりを持つ」「スピードを控えて運転する」「十分な車間距離をとる」「ブレーキを早めにかける」を心掛け、安全運転に努めましょう。

●防犯

年末年始は空き巣やひったくり、車上荒らしなどが増える傾向にあります。戸締り・施錠といった基本的

な防犯対策を徹底しましょう。

●防火

「石油ストーブの取り扱い不良」や、「煙突」「まきストーブの取灰」など、暖房を出火原因とする建物火災が町内でも発生しています。

火災から生命や財産を守るため、下記の「いのちを守る10のポイント」を確認しましょう。

住宅防火いのちを守る10のポイント

【4つの習慣】

- 寝たばこを絶対にしない、させない
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- コンロを使うときは火のそばを離れない
- コンセントのほこりを清掃し、不要なプラグは抜く

【6つの対策】

- 安全装置付きの機器の使用
- 住宅用火災警報器の定期点検、交換
- 部屋の整頓、寝具などは防災品を使用
- 消火器の設置、使用方法の確認
- 避難経路と避難方法の確保
- 地域ぐるみの防火対策

雫石町公式 SNS

町の旬な話題を発信中!
虹の似合うまち雫石町
Follow_me



ツイッター



インスタグラム



フェイスブック



成人歯科検診は1月31日までです！

「歯科医院を受診するのは、歯が痛くなってから」と思っていますか。歯が痛くなってからの受診は、むし歯が相当進み、神経にまで影響していることが考えられます。

歯の健康管理のため、ぜひ歯科検診を受けましょう。なお、対象者には通知を送付していますので、事



前予約の上受診してください。

【対象者】

今年度40、50、60、70歳になる人

【期間】

2023年1月31日（火）まで

【料金】

1,500円（検査の結果、治療が必要な場合は別途自己負担となります）

【実施医療機関】

沼田歯科クリニック、雫石歯科医院、たにふじ歯科医院、土樋歯科医院

雫石診療所 1月のご案内

問い合わせ先 ☎ 692-3155

◆◆◆ 外来診療 ◆◆◆

受付時間 ▶ 8時30分～11時30分
13時30分～16時30分

○診療は内科のみです。

○土曜日の診察がある場合は、午前中のみ診察です。

○夜間・休診日の場合、当診療所を受診している患者さまについてはお問い合わせください（休日当番医は実施します）。

※毎週火曜日の午後は増田・藤沢先生の診察になります。

※発熱症状で受診希望の方は、あらかじめお電話でご相談ください。

※担当医は予告なく変更となる場合があります。

※病棟への面会は、感染防止のため、お断りさせていただいております。

子宮頸がん予防ワクチンの自費接種者に助成

町は、子宮頸がん予防ワクチン予防接種の積極的勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃した人で、定期接種の対象年齢を過ぎて、2022年3月31日までに自費で接種した人を対象に、接種費用の償還払いを実施します。



【対象者】

下記①、②の全てに該当する人

① 2022年4月1日時点で雫石町に住民登録がある人

② 1997年4月2日から2005年4月1日までの間に生まれた女性のうち、定期接種の対象年齢（小学校6年生から高校1年生相当）で接種を受けずに、対象年齢を過ぎ

て子宮頸がん予防ワクチン（2価サーバリックスまたは4価ガーダシル）を、2022年3月31日までに、国内の医療機関で自費で接種をした人

※定期接種の対象となっていない、9価子宮頸がん予防ワクチン（シルガード）は、助成の対象外です。

※償還払いと同種のものであると町が認める費用助成を、雫石町以外の市区町村から受けた人は、助成の対象外です。

【助成費用】

子宮頸がん予防ワクチン接種費用の全額

【申請期間】

2025年3月31日まで

【申請手続き】

申請が必要です。詳しくは、健康子育て課にお問い合わせください。

日にち	午前	午後
4 (水)	七海・増田	七海・増田
5 (木)	七海	七海
6 (金)	七海	七海
9 (月)	休日当番医	
10 (火)	七海・増田	藤沢・増田
11 (水)	七海・増田	七海・増田
12 (木)	七海	七海
13 (金)	七海	七海
16 (月)	七海	七海
17 (火)	七海・増田	藤沢・増田
18 (水)	七海・増田	七海・増田
19 (木)	七海	七海
20 (金)	七海	七海
23 (月)	七海	七海
24 (火)	七海・増田	藤沢・増田
25 (水)	七海・増田	七海・増田
26 (木)	七海	七海
27 (金)	七海	七海
28 (土)	七海	
30 (月)	七海	七海
31 (火)	七海・増田	藤沢・増田

◆ 1月の乳幼児健診、各種相談

会場 ▶ 保：保健センター
健：健康センター

実施日	内容	対象者	受付時間	会場
6日 (金)	乳幼児健康診査	3～4カ月、9～10カ月、1歳児	13時～13時30分	保
20日 (金)	ことばの相談	ことばについて心配や相談がある就学前のお子さん（要予約）	10時～	保
24日 (火)	2歳6カ月児相談	2020年5月、6月生まれ	13時～13時10分	保
25日 (水)	赤ちゃん相談	1歳までのお子さん	9時30分～11時	保
26日 (木)	話っこするべ	思いや悩みを聞いてもらいたい人	10時～12時	保

※乳幼児健診の対象 ▶ 3～4カ月児：2022年9月生まれ、9～10カ月児：2022年3月生まれ、1歳児：2022年1月生まれ

※乳幼児健診などの母子健康手帳の受け付けは、保健センターで正午から行います。また、オリエンテーション・問診は13時から行います。

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止または延期することがあります。